



2021（令和3）年5月8日発行

特定非営利活動法人
あきたスギッチファンド

TEL 018-839-8941

FAX 018-829-5803

e-mail madoguchi@sugicchi-fund.jp

<http://www2.akita-kenmin.jp/~akita-npo-fund/>

あきたスギッチファンド

通信 No.38



今年度の総会で、菅原理事長が辞任し、副理事長の飼田一之氏（秋田県南 NPO センター理事長）が新理事長に就任しました。

就任のごあいさつ

認定 NPO 法人 あきたスギッチファンド
理事長 飼田一之

このたびの菅原展子理事長の辞任に伴い、急きょ理事長に就任することとなりました。創立時から今日まで 12 年間の長きにわたりファンド事業をけん引し、またサポートしてこられた前任者の後を引き受けるのは大変荷が重く不安もありますが、本事業を次の世代へつないでいくため非力ながらお引き受けした次第です。

スギッチファンドは今、大きな節目の時期を迎えているのかもしれませんが、毎年一定額が見込めていた県の助成金も財政事情が厳しくなる中で年々減少し、民間企業からの寄付金も固定化しつつあります。新たな資金獲得先の開拓が迫られています。

そうした中で休眠預金の資金分配団体として手を挙げる準備活動に着手することを総会で決定しました。とはいえ、かなり高いハードルが待ち構えており、当法人がそれに見合う資格を得るにはガバナンスをはじめとした様々な面でのレベルアップが求められてくるはずです。「市民による活発な活動を促進し、秋田を元気に、より豊かにする」というスギッチファンドの高い理念のもと、これまで培ってきたネットワークや人的資源を総動員し、新たな段階に挑戦することになります。皆様におかれましては、あきたスギッチファンドに対しより一層のご理解とご協力、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

感謝！ 大きな寄付を頂戴しました

長年「がん検診をすすめる会」で活動なさっていた佐藤文夫様が 2 月 16 日亡くなりました。92 歳でした。ご遺族から故人の志を継いで市民活動を応援したいと

100 万円のご寄付が寄せられました。佐藤様はコロナ禍で困難を抱えている女性の生活を支援して欲しいと考えておられたとのこと、そのご遺志を活かしたファンドを組成して参ります。

今年も秋田県庁職員有志の皆様から 632,000 円のご寄付を頂きました。毎年のご寄付に感謝申し上げます。資金は本ファンドの助成に活かして参ります。

総会報告

今年度の総会は4月26日（月）15時からパーティギャラリー・イヤタカ（秋田市中通6丁目）に於いて開催されました。新型コロナウイルス感染拡大が収まらず、社会全体に不安感、閉塞感が漂っており、昨年同様出席者の少ない簡素な会となりました。

総会は司会者（高杉静子 NPO 法人あきたパートナーシップ）が正会員85名中、出席者11名、委任状50通で会議は成立した旨を告げ、開会しました。

最初に菅原理事長がコロナ感染拡大下の総会のため、出席者が最小限になったが委任状を含めて会議の成立に漕ぎつけられたことに感謝をしました。そして昨年度はコロナの影響で寄付金が大幅に減少したこと、県から市民活動向けコロナ対策費として350万円の補助金が寄せられたことを報告し、新年度はコロナの収束が見通せず厳しい運営を求められるので、一層のご支援をお願いしたいと述べました。さらに任期途中であるが理事長を辞任したい、また副理事長の高橋信子氏からも辞任の届出が出されているので、本日は人事についても審議をお願いしたいと延べました。

議長に根田昌治氏（あきたスグッチファンド理事）を選出し、早速審議に入りました。

- 第1号議案 2020年度事業報告
- 第2号議案 2020年度決算報告 監査報告
- 第3号議案 2021年度事業計画（案）
- 第4号議案 2021年度活動予算（案）
- 第5号議案 理事選任について

- 報告 選考委員選任について
- 運営委員一部選任について

第1号議案から第4号議案について、順次事務局からの説明、出席者との質疑応答の後、議長が承認を求めたところ満場異議なくこれらはすべて原案通り承認されました。

第5号議案について

理事について 理事長菅原展子から理事長辞任の届出が、副理事長高橋信子から辞任の届出が、また理事の変更の届出が提出されました。

それを受けて、下記のように新しい理事選任案が出され、原案通り承認されました。

新任 秋田県北 NPO 支援センター理事長に就任した浅利博樹氏

（これまで副理事長であった秋田県北 NPO 支援センター理事長高橋信子氏が辞任したため）

新任 秋田銀行地域価値共創部ビジネスサポート室長兼地域ブランド推進室長登利屋潤氏

（秋田銀行同職であった伊藤晋宏氏が異動となったため）

報告 選考委員選任について

選考委員の任期満了に伴って、理事会に於いて下記のように委員が選任されたことが報告されました。 任期 2021年4月1日 ～ 2023年3月31日

所 属	氏 名	新任・再任
NPO 法人 Yokotter 理事長	細谷 拓真	新 任
秋田県あきた未来創造部 地域づくり推進課 地域協働推進班 副主幹（兼）班長	熊谷 僚子	新 任
秋田商工会議所 まちづくり推進課 課長	渡邊 靖	再 任
NPO 法人 八峰町観光協会 事務局長	板谷 大樹	新 任
(株)秋田魁新報社 総務局総務部長	安宅 英男	再 任
onozucolor 代表	石田 万梨奈	新 任
秋田県企業活性化センター 秋田県よろず支 援拠点 コーディネーター	鎌田 晶子	再 任

報告 運営委員の一部変更について
 理事会に於いて次の運営委員の変更が承認されたことが報告されました。

- ・秋田県あきた未来創造部地域づくり推進課課長 橋本秀樹氏、異動のため
 秋田県あきた未来創造部地域づくり推進課課長 萩原尚人氏に変更
- ・NPO 法人秋田県北 NPO 支援センター副理事長 佐藤文枝氏、辞職のため
 NPO 法人秋田県北 NPO 支援センター理事長 浅利博樹氏に変更
- ・秋田県プロフェッショナル人材戦略拠点サブマネージャー 柿崎博美氏、
 ご本人からの申し出により辞任

総会を暫時休憩。その間第2回理事会を開催、理事長、副理事長を選任。総会を再開しその結果を総会に報告しました。

理事長 飼田 一之氏 (NPO 法人 秋田県南 NPO センター)
 副理事長 根田 昌治氏 (NPO 法人 農楽舎)
 " 浅利 博樹氏 (NPO 法人 秋田県北 NPO 支援センター)
 任期 2021年4月26日～2022年3月31日

以上をもって全日程を終了し、閉会となりました。

(総会報告については4 p以降に掲載)

お知らせ 第25回助成事業について

募集期間 5月17日～6月17日
 審査会 7月17日(土)
 事業期間 7月18日～2月10日

ファンド	助成率	募 集
本ファンド	90%	10万円 2団体 30万円 3団体 50万円 1団体
分野指定ファンド 「女性生活支援」ファンド	90%	20万円 1団体
冠ファンド 秋田魁新報社 「がんと生きるファンド」	100%	10万円 2団体 20万円 1団体

あきたスギッチファンド寄付者一覧(2020年12月～2021年3月)

※敬称略、順不動、お名前の公開許可を頂いた方のみ掲載します。

団体・企業等	みちのくコカ・コーラボトリング株式会社、ダイドードリンコ株式会社、 サントリービバレッジサービス(株)秋田支店、(株)秋田魁新報社、秋田県職員有志、 グラウンドゴルフ大会、秋田県北NPO支援センター、あきたパートナーシップ、 スギッチ応援隊、紡ぐ人実行委員会
個人	佐々木茂美、佐藤育夫、堀田一弥、林律子、嘉藤佳奈子、菅原展子

2020年度事業報告

I. 管理運営

1-1 会議

総会 2020年 4月24日(金) 於：パーティギャラリー・イヤタカ(秋田市)
正会員89名中 出席者6名、委任状65名
新型コロナウイルス感染拡大防止のため出席者を制限、会成立の最小人数の参加で実施した。

理事会

第1回理事会 2020年 4月24日 於：パーティギャラリー・イヤタカ(秋田市)
第2回理事会 県南地域で開催の予定だったが、新型コロナの影響で参加者が少なく中止。

運営委員会

第1回運営委員会 2020年10月20日 於：遊学舎
寄付金受け入れ状況、助成事業の進捗状況、秋田県寄り添う市民活動サポート事業について、事業報告会について

第2回運営委員会 2020年12月22日 遊学舎(4名)と ZOOM(4名)
休眠預金セミナーの開催について

第3回運営委員会 2021年 2月 5日 遊学舎(5名)と ZOOM(9名)
第1回休眠預金セミナー 一般財団法人日本民間公益活動連携機構(JANPIA)事務局長鈴木均氏による休眠預金に関する講話、質疑応答

第4回運営委員会 2021年 2月22日 遊学舎(3名)と ZOOM(7名)
第2回休眠預金セミナー 休眠預金の資金分配団体とプログラムオフィサーに関して、佐賀未来創造基金代表理事山田健一郎氏、プログラムオフィサー山本みずほ氏からの講話、質疑応答

第5回運営委員会 2021年 3月30日 於：遊学舎
総会に向け、2020年度事業報告、決算報告、2021年度事業計画、予算、人事について審議

1-2 寄付金贈呈式

2020年 5月27日 秋田ロータリークラブより「第40回歯車賞」受賞
於：秋田キャッスルホテル

賞金 100,000円

2021年 3月 3日 故佐藤文夫氏(元「がん検診をすすめる会」代表)遺族からの
寄付金贈呈 於：遊学舎

寄付金額 1,000,000円

困難を抱えるシングルマザー等を支援して欲しいという意向

2021年 3月26日 秋田魁新報社による寄付金贈呈式 於：秋田魁新報社

寄付金額 200,000円

がんに対する正しい知識と予防・検診の啓発を支援する 冠ファンド「秋田魁新報社 がんと生きるファンド」を組成

II. 助成事業

第22回助成事業で採択された団体のうち、コロナ感染防止等のため「マザーズコーチングスクール秋田」、「秋田高専地域連携活性化同好会・米子高専食文化研究会合同チーム」が事業を中止、また「つるし飾りの会」「びーらぶ秋田」は途中で事業を中止した。その他の団体も期限までに事業を終了することができず、2～3カ月延期の措置をとった。

2-1 第23回スギッチファンド助成事業

募集期間 5月19日～6月19日

審査員（7名）

渡邊 靖	秋田商工会議所 まちづくり推進課課長
三浦 美由紀	E n - L i n k 代表（北秋田市）
佐々木 美奈子	秋田県男女共同参画センター センター長
安宅 英男	(株)秋田魁新報社 総務局総務部長
沼倉 充	NPO法人秋田県南パソコン支援市民ネット 副理事長
鎌田 晶子	秋田県企業活性化センター 秋田県よろず支援拠点コーディネーター
須磨 武	秋田県あきた未来創造部 地域づくり推進課 地域協働推進班 主幹（兼）班長

第23回本ファンド助成事業では、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため多くの団体の活動が影響を受け困難を抱えていることから、急遽特別枠として「新型コロナウイルス対応緊急支援ファンド」を設けた。従って今回は、本ファンド、緊急支援ファンド、さらに秋田銀行行員有志からの資金提供による冠ファンド「秋田未来づくりファンド」と秋田魁新報社からの寄付金で組成した冠ファンド「秋田魁新報社がんと生きるファンド」の募集を行った。秋田銀行の冠ファンド「秋田未来づくりファンド」の審査には、秋田銀行地域価値共創部の伊藤普宏氏に加わって頂いた。冠ファンド「秋田魁新報社 がんと生きるファンド」については、安宅審査員に兼ねて審査員を務めて頂いた。

募集、応募、採択状況

ファンドの種類	募集件数	応募件数	採択件数
本ファンド 10万円コース	2	2	2
30万円コース	2	4	2
50万円コース	1	5	1
コロナ緊急サポート 10万円コース	6	5	2
20万円コース	3	9	5
冠ファンド 秋田未来づくりファンド 20万円コース	1	0	0
30万円コース	2	5	2
冠ファンド がんと生きる 10万円コース	2	1	0

公開審査会 7月19日（日）

於：遊学舎

※コロナ緊急サポートファンドは、10万円コースの採択を4件減じて2件とし、応募の多い20万円コースの採択を2件増やし5件とした。秋田魁新報社冠ファンドは1件の申請があったが、不採択となった。

助成決定事業一覧

1	比内地鶏応援プロジェクト 比内地鶏応援プロジェクト	10万円	大仙市
2	ままちょこ 由利本荘で子育てつながるコミュニティ事業	10万円	由利本荘市
3	グレープネット・ゆり CAP トレーナー養成講座と講師研修会	30万円	由利本荘市
4	由利本荘にかほ市民が健康を守る会 カフェからはじまる町！～Society 5.0～	30万円	由利本荘市
5	聴覚障がい者のための観光マップを作ろう会 聴覚障がい者のための観光受入整備事業	50万円	仙北市
6	あきた結いネット 生活困窮者支援基盤強化事業	コロナ緊急支援 10万円	秋田市
7	まちなかトープ まちなかこども食堂の開設	コロナ緊急支援 10万円	北秋田市
8	トワイライトリレーコンサート実行委員会 リレコンチャンネル開設	コロナ緊急支援 20万円	秋田市
9	eナビステーションりあん 地域と遠隔地を繋げる家族の問題 オンライン構築事業	コロナ緊急支援 20万円	能代市
10	あきた花咲く教師力ネット 杉山登志郎先生に学ぶ虐待啓発セミナー	コロナ緊急支援 20万円	秋田市
11	あきた冒険あそび frog あきたけん玉広場事業	コロナ緊急支援 20万円	秋田市
12	横手フットボール倶楽部 プロコーチによるオンラインコミュニケーション トレーニング	コロナ緊急支援 20万円	横手市
13	多胎サークルひなっこクラブ ふたご・みつごの母子手帳を作りたい	冠「秋田未来づくり」 30万円	秋田市
14	ここはぐ 一緒に学ぼう！お母さんの応援サポート事業	冠「秋田未来づくり」 30万円	秋田市

2-2. 「寄り添う市民活動」緊急サポートファンド

新型コロナウイルスの感染拡大により、市民活動団体にも新しい「生活様式」の実践が求められ、それに対応できるように秋田県から補助金350万円が交付された。その320万円を原資に、民間団体が行う活動を支援する「秋田県寄り添う市民活動緊急サポートファンド」を組成した。

募集期間 7月23日～8月25日

審査員は第23回に同じ

募集、応募、採択状況

助成額	募集件数	応募件数	採択件数
「寄り添う市民活動」 上限10万円	0	0	1
上限20万円	10	7	8
上限30万円	4	11	5

30万円コースは募集4件に対して応募が11件と多かったので、3件を20万円に減額して採択した。また「羽後の嫁どり」は前年度22回助成事業で採択されたが、コロナの影響でビデオ制作の部分を実施できなかったということで、10万円を助成し完成してもらうことにした。

助成決定事業一覧

1	羽後の嫁どり実行委員会 羽後の嫁どり誘客ビデオ制作	10万円	羽後町
2	秋田・由利本荘にかほウォーキング協会 檜山滝・法体の滝ジオパークさんぽ路と 百宅歴史探訪ウォーク	20万円	由利本荘市
3	チーム・ダンスセラピーAKITA ダンスセラピーで誰もが踊って、つながって、癒されて	20万円	秋田市
4	明德こんわ会 活動PR及び会員募集	20万円	秋田市
5	ばそらいふ秋田 3密を避けるインターネット活用	20万円	秋田市
6	秋田パドラーズ 屋外でマスクなしで、思い切り楽しく親子で クリーンアップとカヌー	20万円	秋田市
7	秋田育さぽドリームエンジェル 今だから『つなごう・つながろう』	20万円	秋田市
8	eナビステーションりあん 今だから「見える化ライン」で家族も地域も絆を深めよう！	20万円	能代市
9	^{あかり} 灯をともし会 「ココラボ・語りとギターの夕べ」	20万円	秋田市
10	こまちハート・オブ・ゴールド 地域住民（高齢者向け）スマホの使い方&SNSセミナー	30万円	湯沢市
11	H a c h i L A B げんき・元気 V I V A八郎潟！	30万円	八郎潟町
12	地域共生事業企画ねこの手もかりたい 感染症社会の中で、自分や愛する人の大切な人を守る意欲と 技術、そして明日を生きる力を育む キャンプと野外活動事 業	30万円	湯沢市
13	つぎ なのにつくろう！実行委員会 つぎなのにつくろう！In Zoom	30万円	横手市
14	みらいの学校 こちらオンライン帰省うごまちステーションです	30万円	羽後町

2-3. 第24回スギッチファンド助成事業

募集期間

10月 5日～11月 5日

本ファンド、秋田銀行行員有志からの資金提供による冠ファンド「秋田未来づくりファンド」と秋田魁新報社からの寄付金で組成した冠ファンド「秋田魁新報社がんと生きるファンド」、全国心臓病のこどもを守る会秋田県支部からの資金提供による冠ファンド「病児の支援活動を応援するファンド」の募集を行った。

審査員は第23回委員に同じ、秋田銀行の冠ファンドの審査には、秋田銀行地域価値共創部の伊藤晋宏氏に加わって頂いた。病児の支援活動を応援するファンドについては、代表が都合により審査には加わることができず、審査委員会に委任した。

募集、応募、採択状況

ファンドの種類	募集件数	応募件数	採択件数
本ファンド 10万円コース	1	3	1
30万円コース	2	2	2
50万円コース	2	4	2
冠ファンド「秋田未来づくりファンド」 20万円コース	1	1	1
冠ファンド「病児の支援活動を応援する ファンド」 20万円コース	1	1	1

公開審査会 12月 5日(土) 於：遊学舎

助成決定事業一覧

1	気仙沼出前交流プロジェクト実行委員会 親子で学ぼう 防災講座	10万円	大館市
2	proma Akita (プロマ アキタ) 育児は仕事の役に立つ ～「ワンオペ育児」から 「チーム育児」へ ～若者によるオンライン講習会	30万円	秋田市
3	鳥海山麓グリーンネット 鳥海高原で自然を味方にSDGsを考える自然体験 プログラム	30万円	由利本荘市
4	黄桜の宿 「生きがいシェアハウス」実験事業	50万円	由利本荘市
5	はちろうプロジェクト みんなで楽しむ環境再生! 「八郎潟モグリウム」拡大 プロジェクト	50万円	八郎潟町
6	フードバンク寄り添い支援実行委員会 フードバンクで寄り添い支援事業	冠「秋田未来づく り」 20万円	秋田市
7	病児学習支援ボランティア人材バンク 病児入院児等に対する学習支援事業	冠「病児支援」 20万円	秋田市

Ⅲ. 助成事業報告会 (第20回～第21回)

コロナの影響で一同に集まって実施する「助成事業報告会」の開催は困難と考え、各団体から報告を提出して頂き、それを事務局で編集し、報告書を作成して配布した。

- ・第20回(平成30年度第2回助成の9団体、事業実施期間は平成30年12月～令和1年8月)、
第21回(令和1年度第1回助成の12団体、事業期間は令和1年7月～令和2年2月)の
合計21団体の事業実施成果を収録

IV. 寄付金募集事業

2020年度寄付金総額 3,278,034円

参考資料

寄付者一覧（敬称略、公開に同意頂いた分のみ掲載）

1. 企業、団体等（3月末現在）

内 容	助 成 指 定	金 額 円	備 考
みちのくコココーラボトリング(株)	本ファンド	575,767	現在29台
ダイードリンコ(株)	本ファンド	242,951	現在15台
(株)伊藤園	本ファンド	422	現在1台
サントリービバレッジ(株)	本ファンド	12,736	現在1台
秋田銀行地域サポート部	本ファンド	100,000	
秋田県庁職員有志	本ファンド	632,000	
秋田魁新報社	冠 がん対策	200,000	
チャリティゴルフ in 樺台	本ファンド	32,500	9/28（第18回）
チャリティグラウンド・ゴルフ大会	本ファンド	18,985	2/2（10回）
秋田ロータリークラブ	本ファンド	100,000	
秋田県南 NPO センター	本ファンド	33,966	
あきたパートナーシップ	本ファンド	100,000	
秋田県北 NPO 支援センター	本ファンド	36,824	
アイネックス	本ファンド	10,000	
その他、 奥羽住宅産業、秋田県職員消費者生協、紡ぐ人実行委員会、スギッチ応援隊、スープホリック の皆様からご寄付頂きました。			

2. 個人等

佐藤育雄、佐々木茂美、堀田一弥、藤原睦子、富樫嘉津恵、堀井啓一、藤原勝耕、菅原勝康、北嶋正、佐藤裕之、田畑薫、小林祐子、菅原拓男、畑澤貴美子、佐藤文枝、米山伸子、高井宏司、菅原展子、天雲成津子、武藤馨、田村健、伊藤晋宏、伊藤綾子、須田裕人、林律子、嘉藤佳奈子 の皆様からご寄付頂きました。

2020年度 活 動 計 算 書

令和2年4月1日から 令和3年3月31日まで

(単位:円)

科 目	金 額		
I 経常収益			
1. 受取会費			
正会員受取会費	105,000		
団体会員受取会費	130,000		
特別会員	0	235,000	
2. 受取寄付金			
受取寄付金	3,288,034	3,288,034	
3. 受取助成金等			
受取助成金	100,000		
受取補助金	3,430,000		
支援事業 (県地域づくり)	0		
受託事業	0	3,530,000	
4. その他収益			
雑収入(利息)	81		
雑収益(本ファンド戻し入れ)	255,940		
前期未払金戻し入れ	200,171	456,192	
経常収益計			7,509,226

科 目	金 額		
II 経常費用			
1. 事業費			
(1) 助成金			
本ファンド支出	4,093,500		
冠ファンド支出	1,000,000		
寄り添いファンド支出	3,130,170		
分野指定ファンド支出	0		
助成金計	8,223,670		
(2) 人件費			
給料手当	0		
法定福利厚生費	0		
人件費	0		
コーディネイト料	143,000		
人件費計	143,000		

(3) その他経費			
謝金	191,192		
会議費	65,426		
旅費交通費	51,900		
通信運搬費	73,990		
印刷製本費	83,400		
広報費	0		
消耗品費	76,447		
支払手数料	29,150		
雑費	0		
その他経費計	571,505		
事業費計		8,938,175	
2. 管理費			
(1) 人件費			
人件費	0		
人件費計	0		
(2) その他経費			
事務委託料	480,000		
謝金	0		
会議費	36,381		
旅費交通費	64,330		
通信運搬費	61,684		
印刷製本費	54,300		
水道光熱費	23,153		
広報費	120,000		
支払手数料	2,500		
雑費	14,898		
公課費	1,200		
その他経費計	858,446		
管理費計		858,446	
経常費用計			9,796,621
正味財産増減の部			
当期正味財産増減額			△ 2,287,395
前期繰越正味財産額			8,725,592
次期繰越正味財産額			6,438,197

令和 2 年度 貸借対照表

(令和 3 年 3 月 31 日現在)

(単位:円)

科 目	金 額		摘 要
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金	0		
普通預金	7,833,697		秋田銀行/北都銀行 他
未収金	0		
立替金	0		
流動資産合計		7,833,697	
2. 固定資産			
什器備品	0		
固定資産合計		0	
資産合計		7,833,697	
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金 助成事業	1,395,500		助成事業採択団体他
流動負債合計		1,395,500	
2. 固定負債	0		
固定負債合計		0	
負債合計		1,395,500	
III 正味財産の部			
前期繰越正味財産		8,725,592	
当期正味財産増減額		△ 2,287,395	
正味財産合計		6,438,197	
負債及び正味財産合計		7,833,697	

事業名	事業内容	備考
管理運営	<p>会議</p> <p>総会 2021年4月26日 於：パーティーギャラリーイヤタカ</p> <p>理事会 第1回 2021年 4月26日 第2回 " 11月 (県南地区の助成団体との交流等)</p> <p>運営委員会 第1回 2021年 9月 第2回 " 11月 第3回 2022年 2月</p>	<p>会員数</p> <p>団体会員 36 個人会員 52 賛助会員 16</p>
助成事業	<p>本ファンド 第25回 (原資 1,600,000 円)</p> <p>10万円×2、30万円×3、50万円×1</p> <p>分野指定ファンド(佐藤氏寄付 原資 200,000 円) 女性生活支援 20万円×1</p> <p>冠ファンド(秋田魁新報社寄付 原資 400,000 円) がん対策 10万円×2、20万円×1</p> <hr/> <p>本ファンド 第26回 (原資 800,000 円)</p> <p>30万円×1、50万円×1</p> <p>冠ファンド(心臓病の子どもを守る会寄付 原資 300,000 円)</p> <p>病児支援 10万円×1、20万円×1</p> <p>分野指定 (原資 100,000 円) がん対策 10万円×1</p>	<p>募集 5月17日～6月17日</p> <p>審査会 7月17日(土)</p> <p>事業期間 7/18～2/10</p> <p>募集 10月5日～11月5日</p> <p>審査会 12月5日(日)</p> <p>事業期間 12/6～8/31</p>
助成事業報告	<p>・事業報告会</p> <p>第22回～第23回助成事業報告会</p> <p>開催日時未定</p>	

<p>寄付金募集事業</p>	<p>・寄付金募集、会員増強のための活動</p> <p>役員全員、3センターの協力による寄付金募集、会員増強活動</p> <p>企業、団体等への働きかけ 県、市町村への働きかけ (社会貢献型自動販売機、スグッチ協力商品、募金箱、新規開拓等)</p> <p>寄付金募集のためのイベント チャリティ事業 (スポーツイベント、音楽イベント等)</p>	<p>随時</p> <p>寄付金獲得目標 本ファンド 250万円 冠ファンド 80万円</p>
<p>相談・コンサルティング事業</p>	<p>申請団体、助成先団体に対する相談、伴走支援</p> <p>県北NPO支援センター、あきたパートナーシップ、県南NPOセンターで実施</p>	
<p>休眠預金事業</p>	<p>休眠預金申請に関する検討会</p>	
<p>広報事業・研修事業</p>	<p>ホームページの充実 資金調達についての研修 全国コミュニティファンドの動向、休眠預金の動向等に関する研修会</p>	

2021年度活動予算書

2021年4月1日から2022年3月31日まで

(単位:円)

科 目	金 額	
I 経常収益		
1. 受取会費		
正会員(個人)	120,000	
正会員(団体)	150,000	
賛助会員	24,000	294,000
2. 本ファンド寄付金	2,500,000	
冠ファンド寄附金	800,000	3,300,000
3. 受取助成金等		
県補助金(助成事業)	0	
4. その他収益		
雑収入	1,000	1,000
前期末払い戻入金	150,000	150,000
経常収益計		3,745,000

II 経常費用		
1. 事業費		
(1) 助成金		
本ファンド	2,400,000	
冠ファンド	700,000	
分野指定ファンド	300,000	
助成金計	3,400,000	
(2) 人件費		
給料手当	0	
コーディネーター料	0	
人件費計	0	
(3) その他経費		
謝金	150,000	
会議費	30,000	
旅費交通費	70,000	
通信運搬費	70,000	
印刷製本費	15,000	
広報費	10,000	
消耗品費	30,000	
支払手数料	25,000	
雑費	0	
その他経費計	400,000	
事業費計		3,800,000

2. 管理費			
(1) 人件費	0		
人件費計	0		
(2) その他経費			
事務委託料	480,000		
謝金	10,000		
会議費	20,000		
旅費交通費	50,000		
通信運搬費	20,000		
印刷製本費	20,000		
光熱水費	25,000		
広報費	100,000		
消耗品費	10,000		
研修費	20,000		
雑費	10,000		
その他経費計	765,000		
管理費計		765,000	
経常費用計			4,565,000
当期正味財産増減額			△ 820,000
前期繰越正味財産額			6,428,197
次期繰越正味財産額			5,608,197